

## ニコニコ箱

- 山東 勝彦さん 辻ガバナー、喜多ガバナー補佐様、本日はご苦労さまです。  
 内畑 瑛造さん ガバナーお暑い中ご苦労さんでございます。  
 村田 昌之さん 過日の紀の川清掃皆様ご苦労さまでした。  
 田原 久一さん 伊藤氏の葬儀、告別式ご苦労さんでした。思わず、昔を思い出しました。喪服のロータリーバッジをしていなくて、注意を受けた事を!!  
 田原 久一さん 8月1日、2日、3日、スナードイクマエ孤児院の絵画展がフォルテワジマ2Fで開催されます。  
 松田 洪毅さん 辻ガバナーをお迎えして。ガバナーは地区と各クラブの融和を第一に奮闘努力しております。皆様方の一層のご協力をお願いします。  
 中山 恒夫さん 辻秀和ガバナーをお迎えして。本日はよろしくお願ひ申し上げます。  
 笹島 良雄さん 辻ガバナー様本日は御苦労様です。御苦労が多いと思います。がんばって下さい。  
 瀧川 嘉彦さん 辻ガバナーはじめ地区の役員の皆様、本日は暑い中ありがとうございます。  
 櫻畑 友洋さん 先日の紀ノ川一斉清掃では多くの方にご協力いただき本当にありがとうございました。  
 上中 崇司さん 辻様、喜多様、本日はありがとうございます。  
 林 毅 さん 辻様、喜多様、訪問ありがとうございます。  
 山本 進三さん 辻ガバナー訪問を祝して。  
 吉田 篤生さん 辻ガバナー、本日はありがとうございます。会長、幹事との懇談会ではいろいろお話をさせていただきありがとうございました。  
 亀田 直紀さん 今日で7月も終わりです。12分の1終わりました。  
 阪神タイガース応援団一同  
 ガバナーさん、ようこそいらっしゃいました。

本日の累計 39,000円(計14名 16件)(お誕生日お祝い 15,000円 皆出席表彰 5,000円 その他 206,500円 累計額 226,500円)

クラブ名	日 時	内 容
和歌山城南R.C.	8月 7日(木)	卓話 和歌山バスケットボール(株) オーナー代行 近藤 洋介さん
和歌山南R.C.	8月 8日(金)	卓話「Tradition Taiji」和歌山大学観光学部助教授 サイモン・ワーンさん
和歌山中R.C.	8月 8日(金)	例会変更
和歌山北R.C.	8月11日(月)	卓話 中村 達也 会員
和歌山アゼリアR.C.	8月11日(月)	休会
和歌山R.C.	8月12日(火)	休会
和歌山西R.C.	8月12日(水)	休会
和歌山東南R.C.	8月12日(水)	休会

本日の例会 8月7日(木) 前回の例会 7月31日(木)

- クラブフォーラム「会員増強」
- ピアノ演奏 中井 利枝さん  
 二日間の旅(アンドレ・ギャニオン)  
 風に誘われて(アンドレ・ギャニオン)
- 卓話「ワールド杯、日本はなぜ負けたのか。」  
 名誉会員 駒井 則彦さん
- 辻 秀和 ガバナー公式訪問
- ロータリーソング 内畑 瑛造 ソング委員長  
 「和歌山東ロータリーの歌」
- ビジター紹介 赤井 雅哉 親睦副委員長  
 和歌山南R.C. 豊田 泰史さん  
 和歌山城南R.C. 岡本 浩さん 浦口 英尚さん

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日  
 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073)424-9392 例会日 木曜日 12時30分  
 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845  
 会報(広報・IT)委員会 瀧川 嘉彦 吉増 亨 伊東 伸夫 林 毅



# 良くしよう! ~ improve our Rotary! ~

## 今できることを精一杯

2014~2015年度 和歌山東ロータリーのテーマ

2014年8月7日(木) 週報/VOL.56 No.6 (通巻2646)

2014~2015年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」LIGHT UP ROTARY

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ URL: http://www.werc.jp E-mail: info@werc.jp

## 会長報告 山本 進三 会長



皆さんこんにちは。  
 辻ガバナー様、喜多ガバナー補佐様、本日はようこそお越しいただきました。  
 本日のガバナーアドレスでは、良いお話をお聞かせ下さい。よろしくお願ひいたします。  
 また和歌山城南ロータリーの岡本様、浦口様、和歌山南ロータリーの豊田様、本日はお越しいただきありがとうございます。お時間の許す限りごゆっくりとご滞在下さい。

さて、亡くなられた伊藤裕通会員の葬儀には多くの会員の皆さまにお参りいただきありがとうございました。伊藤会員は1977年に当クラブに入会されてから約37年の長きにわたり在籍されていました。誰よりも和歌山東クラブを愛し、ロータリアンとしての誇りを持っておられた方でしたが、その誇り故に、クラブ運営には厳しい面を持たれておりました。

物事のズジを通し何でもハッキリとものを仰る方でしたので、私は入会した当時から、伊藤会員とお話するときは緊張しましたし、説教されることの無いよう、自らの言動には気をつけていたことを覚えています。

伊藤会員、長い間、本当にありがとうございました。我々も今まで以上に東クラブを愛し、誇りを持てるよう頑張っていきたいと思ひます。  
 ご冥福を心からお祈りいたします。

さて、本日は辻ガバナーをお迎えしての特別な例会です。  
 昨今いろいろと問題を抱えている2640地区ですが、本日はぜひとも前向きで明るいお話をいただき、ロータリアンとしての誇りを再確認していただければ幸いです。

## 幹事報告 吉田 篤生 幹事



- ・皆様の袋の中に、例会変更と休会のお知らせを入れてありますので、ご確認下さい。
- ・日本事務局より、2013年「手続要覧」(日本語訳)の訂正が参りました。購入された方にはコピーでお渡しします。
- ・JCニュース・・・回覧

出席報告	会員数 42名(内出席規定適用免除会員14名)	7月31日(本 日)	24名/34名	70.6%
山東 勝彦 出席副委員長		7月17日(メーキャップ後)	34名/40名	86.5%

皆さん、出席してください。

## ガバナーアドレス

2014-2015年度 国際ロータリー第2640地区ガバナー 辻 秀和さん



皆様 こんにちは、  
 本日は、2014-2015年度地区ガバナー公式訪問でございます。  
 今回、輝かしい歴史と伝統を誇る和歌山東ロータリークラブ様を、訪問させていただき、大変  
 光栄と存じます。

第56代山本進三会長様を中心とされて、一致団結され、素晴らしいロータリー活動を行われますように、ご  
 祈念申し上げます。

又、松田洪毅様や笹島良雄様には、まげて地区へのご出向を御願い申し上げ、心より感謝申し上げます。

さすがに、歴史と伝統の重みを感じさせ、社会奉仕、国際奉仕、バランスの取れた素晴らしいクラブでござい  
 ます。この公式訪問を大変な名誉と考え、大変嬉しく存じます。

和歌山東ロータリークラブ様と申せば、1959年2月に、和歌山RCをスポンサークラブとして創立されました  
 名門クラブでございます。本年度は創立56周年目を迎えられますが、常に独自性豊かなクラブと存じます。

RI会長ゲイリー・ホアン氏の「ロータリーに輝きを」のRIテーマを十二分に取り入れて、さらに奥深い思考の  
 元1年間クラブ運営をなされるとの事で、本当に頼もしく存じます。

地域社会への奉仕と国際理解をしっかりと実践されております。

又、地区との前向きな関係改善を山本会長様は常に心がけておられます。心より敬意を表します。

会員の皆様にも心より敬意を表します。

さて、先日訪問させていただきました堺泉が丘RCの会長南川正一様は、実は私の大学の先輩でございます。

関西のロータリーでは、本当に数少ない卒業生です。

私の知る限り、富田林南RC、堺東南RC、に各1名程度おられるくらいです。

余談ですが、東京農大の当時の校風は、自由奔放で、バンカラで、開拓魂豊かな精神が残っておりました。

その校風で、私も何度も海外に奉仕に飛び出し、ついに JICAの青年海外協力隊でマレーシア国に飛びまし  
 た。

お陰さまで、とても言葉では言い尽くせないほどに、一人海外で、青年期に貴重な体験を積む事が出来ました。

海外で活動をする、国内で活動する、いずれにしても、人と人との交流は、常にそこに、お互いの相違はある  
 ものです。

相手を思いやる心、おもてなしの心、が肝心です。

今このような、心使いが一番大切だということが忘れられて、当地区では、なかなか本来のロータリー活動に、  
 戻れない大きな原因のひとつだと考えられます。

一番必要なことは、相互理解のような気がいたします。

本年度は、先の4月29日、RI会長ロン・バートン氏による地区紛糾裁定の継続を、本年度RI会長ゲイリー・  
 ホアン氏も認めておられて、私はそれを尊重し、裁定を踏襲いたします。

すなわち、そこには、“第2640地区が、相違を乗り越えて前向きな解決作を見出せるよう、地区リーダーと地  
 区ロータリアンが協力することを改めてお願いいたします。”

続いて、それには“まずこれまでの紛糾を過去のものと考え始めて、地区を健全な状態に戻し、ロータリーを  
 実践し、みんなに豊かな人生を実現するための、真の奉仕に取り込むことが出来るはずです。”とあります。

それでは今、世界が、日本が、グローバル化し、多様性がすすむ中、考え方、方法論はいろいろでございます  
 が、目指すところはひとつ、地区内の会員皆様が願っておりますとうり、1日も早く、本来のロータリーを取り  
 戻したいと考えます。

- + 本年度は、今までの紛糾を過去のものとして、すべてを白紙に戻します。
- + 地区ガバナーの承認なき文章等の配布は、認めません。
- + クラブ会長は、怪文書等をしっかりと検閲されて、クラブ会員に配布しないよう御願いたします。
- + それとは逆に、地区ガバナーからの告示等は、クラブ会長が全会員にいきわたるよう、ご配慮願いたし  
 ます。
- + パストガバナーには、必要な委員会の中で、お役目を御願い申し上げます。
- + 当面は、10月25日、26日の地区大会準備とそこでの決議で地区賦課金のご承認を得ることに、全力で  
 努力いたします。
- + 地区大会は、従来にな手づくりの地区大会をめざして、大会二日目後半は、地元住民も参加頂き、楽し  
 いロータリーデーを同時に開催いたします。(説明)
- + 大会に先立ち、10月20日は、大会記念チャリティーゴルフ大会も行います。(説明)  
 あるクラブは、すでにクラブの親睦ゴルフを地区にあわせて、計画していただいております。

私も、ロータリー入会以来、クラブ活動、地区活動を通じて、海外の青少年や姉妹クラブにおける国際交流活  
 動で、又地域での奉仕活動で、東日本大震災での被災地支援活動で、いずれにおいても、ロータリアンの仲間、  
 ロータリーファミリーや一般の人々と共に、長年にわたり言葉では言い尽くせない、心温まるご支援やご協力を  
 賜りました。

日本の「思いやりの心」や「おもてなし文化」の一つ象徴であります。

さらに本年度、RI2640地区関しましても、ほとんど無条件にて、多くのクラブメンバーの方々には、地区運  
 営の要として、ご協力賜っております。

全てに、感謝!! 感謝!! でございます。

皆様の絶大なるご協力をお願い申し上げます。

世界が、日本社会が、グローバル化しつつ、多くの問題を未解決のままに、大きく転換しようとしています。

そこで若者達は、今、何が出来るのか。

世界を変えるには、自分を変えなければなりません。

自身変えるために、勇気を持って海外へ、一步を歩みだしましょう。

成功するには全く違う言語、文化、社会を経験する必要があります。

若いときの、海外での経験は、個人を変えるだけでなく、社会を、世界を、変える可能性があります。

“自分を信じれば世界は変えられます。”

ロータリーの留学経験が世界平和のひとつ『鍵』なのです。

ロータリーの国際交流活動が世界理解につながります。

ロータリーの地域社会での奉仕活動も世界理解につながると考えられます。

ロータリーの活動は全て「世界平和」につながります。

このあと、ガバナーの責務でございます。

国際協議会のご報告をさせていただきます。